

平成25年8月28日

生駒ケーブル開業95周年を記念して「すずらん号、白樺（しらかば）号」が復活！ ～生駒ケーブル宝山寺2号線車両のリニューアル塗装を実施しました～

近鉄では、日本最初のケーブルカーである「生駒鋼索線（宝山寺1号線）」が今年8月29日（木）に開業95周年を迎えるのを記念して、これまで「ゆめいこま号」として運行していた、並走する宝山寺2号線車両の塗装を車体新造した当時（昭和28年）の配色に復元し、愛称も「すずらん号」、「白樺（しらかば）号」に復活させ、本年8月21日（水）から運行開始しています。

なお、現在の宝山寺2号線は、宝山寺1号線（ブル号・ミケ号）の点検日のみの運行となっておりますが、運行日以外でも鳥居前駅または宝山寺駅で「すずらん号」、「白樺号」の外観をご覧いただけます。



リニューアル後の「すずらん号」



リニューアル後の「白樺号」



リニューアル前の「ゆめいこま号」

※「ゆめいこま号」は、平成12年3月に宝山寺1号線（ブル号、ミケ号）および山上線車両（ドレミ号、スイート号）を新造した際、生駒山上の活性化を図るため、地元生駒市の小学生を対象に、生駒山の自然や風景、生駒山上遊園地など生駒山に関する写生コンクールを実施し、優秀作品をシール加工のうえ車体に貼付、車両の愛称も「ゆめいこま号」として運行していたものです。

（以上）